



さきやまぶ

機運の高まり

里山辺地区大運動会



優勝旗授与の様子

平成30年11月1日現在

世帯数	5,302 戸
人口	5,864 人
男子	6,168 人
女子	12,032 人



り、応援の方々の声援により素晴らしい成績でしたが、その中でも、綱引きは、男女合わせて24人の選手と応援の旗振りの方々が、見事な程に一致団結し、優勝。それを契機に、後半の競技に向けての機運が高まり、総合優勝に繋がったと思います。

運動会の練習から、お忙しい中での、町会の皆様のご協力に感謝です。

夕方からの慰労会を祝勝会に替えて、大勢の参加者で、飲んで、語らい、楽しいひと時を過ごしました。

藤井町会公民館長
一木 幹男

「頑張れ、頑張れ、ヨシ、ヨシ、転ぶな、ヤッタ、ヤッタ、バンザイ、バンザイ」里山辺地区大運動会の最後の競技男子リレーに、藤井町会が勝って、総合優勝が確定した時の、応援する皆さんの叫びです。

我が町会は、運動会の練習日を二日間設けていますが、今年は、一日目が雨で中止となり、二日目は、夕方の肌寒い中、大勢の選手が練習に参加し、運動会の機運の高まりを感じたところです。

大会当日では、選手の頑張

大会結果

- 総合優勝 藤井 林
- 優勝位 薄町 西荒町
- 準優勝位 4 湯の原
- 第3位 5 小松
- 第4位 6
- 綱引き
- Aブロック優勝 林
- Bブロック優勝 藤井

わが町紹介②

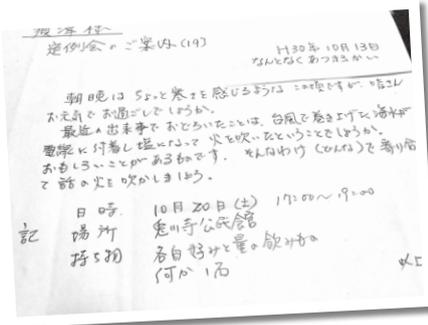
● 兔川寺町会 ●

集いの場

兔川寺町会に昨年の4月『なんとなくあつまるか』「そだねー」と反応してしまいいそいなネーミングの会が誕生しました。月に一度、公民館の和室で2時間限定の居酒屋サロンがオープンします。お客さんは、自分の飲み物とツマミ一品を持参しご来店です。最近の世相や季節の様子など、様々な話題を肴に楽しいひと時を過ごし、来月の再会を楽しみに閉会します。

この会の発起人さんの手作りで発行しているお便りが素晴らしいのです。ご自身の日々、見聞きした事や疑問に思われた事が書いてあり情報の収集力の多さ、凄さに驚かされます。実に為になる内容です。

この会の発足当初は、町会の人なら誰でもをモットーにしていたのですが、いつの間にか男性の会になってしまいました。最近、女性の会も誕生しました。こちらは誕生間もない為、メンバーはまだまだ少ないのですが、やはり楽しく女性目線のひと時を過ごしています。どちらの会にも



発起人さんのお便り

須澤 和晴
兔川寺町会公民館長



力を合わせて「1・2」

特殊詐欺・悪質商法に騙されないために

9月19日、「福祉を語るつどい」にて信州大学人文学部教授菊池聡さんの「だまされる心の心理学」の講演がありました。人間には足りない情報を頭の中で補ってしまう「賢さ」があるため、電話の相手を息子だと自分から信じ込んで



福祉を語るつどいの様子

でしまう仕組みをわかりやすく話していただきました。むしろ騙されるほうが自然であり、詐欺被害にあった方を責めない、自分だけは絶対大丈夫と過信せず、必ず他人と相談する、など大事な心構えを学びました。地域の結びつきの力で、目指せ詐欺被害ゼロ!

館報編集委員
白川 元子

盛大に開催……………

里山辺地区文化祭・福祉ふれあいフェスティバル

地区内も紅葉に染まる中、今年で44回を迎える里山辺地区文化祭・福祉ふれあいフェスティバルが11月3・4日に開催され、500人を超える多数の来場者で賑わいました。



元気な声で体いっぱい表現

今年も里山辺体育館が大規模改修工事のため、福祉ふれあいフェスティバルの内容を変更し、販売コーナーの開始時間を遅らせ、より多くの皆さんがステージ発表や作品展

示を楽しみ、大抽選会・閉会式まで参加できるよう趣向を凝らしました。来場者からは「秋の味覚が販売コーナーにそろっていて満足できた」、「はらぺこあおむしのぬり絵が楽しかった」などの声が聞かれました。

市民体育大会で総合優勝

10月7日(日)に第61回松本市市民体育大会秋季大会が開催されました。

昨年とはあと一歩のところまで総合優勝に届かず準優勝と悔しい思いでしたが、見事総合優勝に輝きました。競技別では団結点満点、卓球優勝、ゲートボール女子優勝、ソフトバレーボー



市民体育大会の優勝旗

選手の皆様さんのもとより早朝から開会式や応援に駆けつけていただいた地区の皆様さんに深く感謝を申し上げます。

ル40歳以上3位、ソフトバレーボール39歳以下3位という好成绩を収めました。里山辺地区が前回優勝したのが昭和57年であり、36年ぶりの総合優勝となります。

ステージ発表に出演した皆さんからは「生徒や保護者への発表とは違う緊張感があったけどチームワークでしっかりと音を出せた」(山辺ドリム

大学横笛学科の神田さん)、「最後の1年に練習したものが本番で出された」(山辺小ブリーズウインズ代表の平野さん、塩川さん)など地域の舞台での演奏を楽しめたようです。

まちづくり協議会の「あいさつ運動の宣言」の募集では約280の宣言が寄せられ、「自分から積極的にあいさつして地域の人と仲良くなりたい」など、たくさんの子どものたちの宣言が届きました。

活躍した……………第35回松本市長杯争奪球技大会

10月21日(日)に第35回松本市長杯争奪球技大会が開催されました。ブロック予選を勝ち上がった軟式野球が優勝、ママさんバレーボールが準優勝するとともに、ゲートボールが優勝、ソフトバレーボールが準優勝と好成绩を収め、競技ごとのナンバー1を決める大会で大きな足跡を刻みました。

活躍した……………



田舎祭 大収穫

わいわいカレー

米作りは大変だった!

ぼくは、田植えからだっこまで、自分で育てていて大変だと思ふことは、田植えだと思ひました。田んぼは、ぐちゃぐちゃで、ぬめぬめしていて大変だと思ひます。3本くらいをていねいにうえて大変でした。次にもう1こ大変だといふことがありました。それは、だっこです。田んぼ全部にはえていたいねを1たばすつきかいでやって大変でした。ぼくは、米づくりは最初にまあ楽かなと思ひました。しかし、大変でした。農かさんたちのくろろが分かり、さちようなたいけんをさせてもらいうれしかつたです。カレーを食べて、おいしかつたです。自分でそだてた食材がはいっていてさらにおいしかつたです。

山辺小5年 征矢 拓巳



美味しいカレーができたよ

里山トピックス

◇秋の山城ウォーク
秋の訪れを感じる10月20日、山家城と秋葉神社をめぐる里山ウォークの山城群が多く存在

し、地理的な機能や歴史背景は諸説あるなど探求心をくすぐる面白さがあります。講師の澤柳秀利さんは「推測の域は出ないが、素晴らしい遺構をのこしている」と述べ、主郭の石垣跡や多重の堀切など当時の先端技術が施された山城と説明いただきました。参加者は初めて山家城を訪れる方が多く、大規模な遺構に目を見張られていました。山家城は、上手町登り口から約一時間で主郭まで登れます。



山家城の遺構に思いをはせて

里山辺ゲートボール協会

第34回秋季リーグ戦結果
優勝 下金井西
準優勝 薄町
第3位 新井